

歓迎演奏

13:00～

5階メインホール



片岡 リサ

箏奏者

大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。
幼少より箏・三絃を始め、数々の賞を受賞。
2011年には、若手箏奏者としてはじめて
「出光音楽賞」を受賞。

◆主な受賞歴
1998年:宮城会 全国箏曲コンクール 一般の部
第1位受賞、1999年「平成11年度大阪文化祭奨
励賞」受賞、2002年「平成14年度大阪 舞台芸術
奨励賞」受賞



小林 鈴純^{れいじゆん}

尺八奏者

大阪府出身。幼少より尺八の手ほどきを父・
小林一城に受け、その後、米村鈴笙師に師
事。15歳より重要無形文化財保持者（人
間国宝）二代青木鈴慕師に師事。

◆主な受賞歴
平成25年度 大阪文化祭 奨励賞

本会議

13:30～

5階メインホール

特別基調講演

15:50(予定)



岸井 成格^{しげただ}

毎日新聞社 特別編集委員

1944年9月22日生まれ、72歳。
1967年慶應義塾大学法学部卒業 毎日新聞社入社 熊本支局、1970年東京本社 政
治部、1981年ワシントン特派員、1985年東京本社 政治部副部長、1991年論説委
員、1993年社長室委員、1994年政治部長、1996年編集局次長、1998年論説委員
長、2004年編集局特別編集委員、2010年 毎日新聞社・主筆、2013年 特別編集委
員（TBS「ニュース23」アンカー就任のため）、2016年 特別編集委員（TBS
「ニュース23」アンカーからTBSスペシャルコメンテーターへ）

2016-2017年度
国際ロータリー第2660地区

地区大会ご挨拶

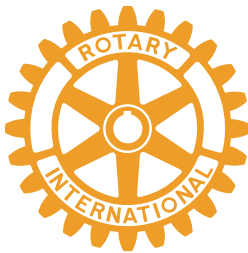
平素よりロータリー活動にご理解ご協力を
賜りまして御礼申し上げます。
この第2660地区は日本でも有数の歴史と
活動実績を有する地区であり、それは先輩
ロータリアン及び皆様のご尽力の賜物に他
なりません。
本年度のジョン・F・ジャームRI会長テーマ
は、“Rotary Serving Humanity”―人類に
奉仕するロータリー―であり、ガバナー方
針は“The Ideal of service ― ロータリー
の根幹精神―”であります。

来たる2020年、日本のロータリーが100周
年を迎える今、我々はロータリーの基本理念
に立ち還る必要があるのではないでしょ
うか。個人から社会へは「自己の
成果を提供・還元」し、結果、社
会から個人へ「恩恵」が供給され
る。この「相互的行為」の連鎖に
より我々が営む社会は永続的に
発展し、よりよい世界の構築と
繋がるでしょう。また、本年は
ロータリー財団100周年の年に
あたり、RI会長はポリオ撲滅を
強く推進されています。よって分
科会は財団100周年に関連し、
ユニセフ本部からスピーカーを
招聘いたしました。本地区大会

では多彩で魅力的な講演者の皆様にお越し
頂きます。是非、多くの皆様にご来場頂き、
相互的行為を実感して頂ければ幸いです。



2016-2017年度 国際ロータリー 第2660地区



地区大会



人類に
奉仕する
ロータリー

第1日

2016年12月9日^{〔金〕}

場所 / 大阪国際会議場

13:30～

祝能

5階メインホール

14:00～

開会式

5階メインホール

15:20～

分科会/家族の集い

10階会議室

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

場所 / リーガロイヤルホテル

18:00～

開宴

光琳の間

第2日

2016年12月10日^{〔土〕}

場所 / 大阪国際会議場

13:00～

歓迎演奏

5階メインホール

13:30～

本会議

5階メインホール

15:50(予定)

特別基調講演

5階メインホール

※友愛の広場は、両日ともに大阪国際会議場にて実施しております。



大槻 文藏

シテ方 観世流 能楽師

1942年（昭和17年）9月25日生まれ 大阪在住。
大槻秀夫の長男として誕生。祖父に大槻十三をもつ。
祖父十三、父秀夫および、観世寿夫、八世 観世鍬之丞に師事。

公益財団法人 大槻能楽堂 理事長／社団法人能楽協会常任理事
公益社団法人能楽協会 大阪支部 支部長／公益財団法人文楽協会 評議員
大阪能楽養成会 副会長／大阪文化芸能国民健康保険組合 理事長

◆主な受賞歴
昭和53年:大阪文化祭奨励賞、昭和60年:大阪府民劇場奨励賞、昭和63年:大阪文化祭賞、平成8年:松尾芸能賞優秀賞、平成9年:読売演劇大賞優秀男優賞、平成10年:文化庁芸術祭優秀賞、平成12年:芸術選奨文部大臣賞、平成14年:紫綬褒章受章、平成18年:大阪府舞台芸術賞・大阪市文化祭賞グランプリ、平成25年:旭日小綬章受章、平成27年:日本学賞受賞

会長・幹事・一般部門



岸見 一郎

哲学者/日本アドラー心理学会認定カウンセラー 顧問

1956年、京都生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程満期退学（西洋哲学史専攻）。専門の哲学に並行してアドラー心理学の研究をしている。京都聖カタリナ高校看護専攻科（心理学）。日本アドラー心理学会認定カウンセラー、日本アドラー心理学会顧問。

◆主な著書
『嫌われる勇気』『幸せになる勇気』（古賀史健と共著、ダイヤモンド社）、『生きづらさからの脱却 アドラーに学ぶ』（筑摩書房）、『アドラー 人生を生き抜く心理学』（NHK出版）他、多数あり。

◆主な訳書
アルフレッド・アドラー著『人生の意味の心理学』、プラトン『ティマイオス・クリティアス』他、多数あり。

財団・一般部門

ロータリー財団100周年







（写真左）「ロータリー財団」と正式に命名された1928年のミネアポリス国際大会。
（写真右）「ロータリー財団」の父と称えられた第6代RI会長、アーチ・C・クラumpf氏。

2016-17年度はロータリー財団が創立されて100周年の記念すべき年であります。※1
ジョン・F・ジャーム会長は「ロータリー財団100周年を祝いましょう」と我々にロータリー財団の1世紀に亘る世界への貢献を記念する祝賀行事の推進を提唱されました。
この度の地区大会では、その意向を受け分科会の一つを「ロータリー財団100周年」とし、海外から著名な方をお招きし、ご講演頂きます。現在、財団委員会で調整中ですので、確定次第、皆様には講演者のお名前をご報告いたします。
また、ジョン・F・ジャームRI会長はRI会長テーマ

「人類に奉仕するロータリー」の中で「ポリオ撲滅」を掲げられ「世界でもっと大きな『よいこと』の推進力となるために固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げる」とおっしゃられています。よって、地区大会の友愛の広場ではユニセフ本部からパネル等の提供を受け、ポリオの現状と課題を皆様に見視覚的にご覧頂きたいと考えております。
この分科会、そして友愛の広場で是非、皆様にロータリー財団への理解を深めて頂きたいと思ひます。
是非、お誘い合わせの上、ご参加の程お願い申し上げます。

※1
100年前の1917年、アトランタ国際大会にて、第6代RI会長であるアーチ・C・クラumpf氏が、「世界中で善いことをする目的のために基金を設置することは極めて妥当なように思われます」と述べられ、この提案が「ロータリー基金」という名前でスタートしたことに由来します。ロータリー基金は、1928年のミネアポリス国際大会にて「ロータリー財団」として認証され、アーチ・C・クラumpf氏は「ロータリー財団の父」と称えられました。

ウィーン国立音楽大学留学生ピアノコンサート

D2660 大阪北RCから「福島の祈り」を世界に
ーあの15歳の原発被災高校生 いま、ウィーン国立音楽大学で世界のピアニストへー

こうき

吉田昂城物語

2011年3月11日、東日本を襲った大地震、津波そして福島第一原発の爆発。その福島の子供達高校生23人がオーストリアのロータリーとオーストリア政府に招待されオーストリアに。その中に吉田昂城がいました。
「あなたどこでピアノを勉強したの!」、吉田昂城のピアノ演奏を聴いた在日オーストリア特命全権大使ユッタ・バストル大使の驚愕した叫び。それが、彼の人生を大きく変えます。大阪北ロータリークラブが吉田昂城を田中作次RI会長に結びます。そして、彼は2013年1月オーストリアへ。9月にはブルックナー音楽大学に17歳で入学、さらに昨年9月からはあの世界最高峰、ウィーン国立音楽大学ピアノ科に入学、いまも勉学中。その彼が、お世話になった大阪北ロータリークラブがホストを担当する2660地区、地区大会に初めてピアニストとして帰国。私たちの前で初のコンサートを開きます。ロータリーによって見出されロータリーによって育てられている若きピアニスト、吉田昂城の初リサイタル。
さあ、みなさん、どうぞお集まりください。



場所 / リーガロイヤルホテル



サヌカイトコンサート

サヌカイト&マリンバ奏者の小松玲子さん、ピアノ奏者の北方寛丈さんによる、サヌカイトコンサートを開催いたします。お食事とともにお楽しみください。



小松 玲子

サヌカイト&マリンバ奏者

東京藝術大学卒業。よんでん文化振興財団奨学生。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師を経て、現在、東邦音楽大学附属第二高等学校非常勤講師。高松市観光大使。TV「メレンゲの気持ち」やジャズクインテット“MJQ”ジャパンツアーにゲスト出演、久石譲の全国ツアー2008、CD、DVD制作に参加するなど多方面で活躍中。



小林 弘人

ピアノ奏者

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。作・編曲活動の他、無声映画ピアノ伴奏者として東京国際映画祭、国立近代美術館フィルムセンターで演奏するなど活動を続けている。東京藝術大学、東京音楽大学、洗足学園音楽大学講師。